

GPC-6201

3モードパルスカウンタインタフェースモジュール用 Windows ドライバ



概要

GPC-6201 は、Windows 上から、弊社エンコーダボードの制御を行うためのソフトウェアです。弊社エンコーダボードを Windows 上のアプリケーションから DLL をダイナミックリンクし、API をコールすることにより制御します。インストールしてすぐ使えるユーティリティのほか、動作不具合時の原因を容易に判断するための自己診断機能、各言語によるサンプルプログラムが付属しています。

特長

- 4 チャンネル、24 ビットカウントで、位相差パルスカウントモード・ゲート付き単相パルスカウントモード・アップダウンパルスカウントモードの 3 つのモードを選択して測定できる機能により、高精度の位置決め等のエンコーダカウンタ入力ができます。
- 入力仕様は、高速フォトカプラ完全独立絶縁入力、差動入力がボード上の DSW にて選択できます。
- 動作モード、カウンタ方向をソフトウェアで制御することができます。
- 複数チャンネルのカウンタを同時に設定、取得することができます。
- デジタルフィルタ搭載により、カットオフ周波数をソフトウェアで設定することができます。
- カウンター一致、外部入力、異常パルス検出、インターバルタイマ使用の際にイベントを発生させることができます。
- ハードウェア/ソフトウェアの動作を確認する診断プログラム、測定器と接続して実際に測定を行うことのできる動作確認用計測アプリケーションが付属しています。
- 機能や使い方を説明するオンラインヘルプ(Help.htm)をサポートしていますので、開発中に関数の詳細説明など、簡単に参照することができます。

対応 OS

Windows11 x64
Windows Server 2016 64bit
Windows 10 IoT Enterprise x64
Windows 10 x64
Windows Server 2012 R2

対応言語

Microsoft Visual C++ 2015
Microsoft Visual C# 2015
Microsoft Visual Basic 2015

注意事項

—